

1年8組 佐藤 直美

野外活動。それは1年生の行事の中で、最も大切な学年行事です。「運営委員長をやりたい人」という先生の言葉に、この大きな行事を私が引っ張っていけるのかと自分に問いかけました。初めての経験でどうしたらいいか迷ってしまうこともあるかもしれない。でも、それよりも挑戦してみたいという気持ちが強く運営委員長になることを決意しました。

最初のうちは、やはり分からない事ばかりで、部活の時間を削っての話し合いが続きました。野外活動に行く上で大切なことについての意見を出し合い、挨拶や整理整頓、しおり暗記の三つのプロジェクトを企画しました。「大変だね。」と友達に言われることもありましたが、その度に学年スローガンにもある「292のスマイル」学年全員笑顔で、野外活動を成功させたいという気持ちが強くなっていくのを感じました。

そして、いよいよ野外活動当日がやってきました。1日目は5分前集合や整列がスムーズにいかず、運営委員で反省をしました。自分たちが今まで行ってきたプロジェクトの成果が本当に発揮できているのかと、不安にもなりました。しかし、その反省や不安を生かして全員が目標を達成し、笑顔で終えてこそその野外活動という考え方を改めて確認することができました。それからは、2日目、3日目と日が進むにつれて問題点も少しずつ解消し始め、学年が一つになっていくのを感じました。乙中に戻るバスの中、乙中に着いてからでもみんなの顔は笑顔で、私は運営委員長、緑学年の一員として野外活動に行くことができ、本当によかったと思いました。

これから冬休みを迎えます。そして3学期には、職業講演会という大きな行事が待っています。その職業のプロの方たちをお招きして話を聞くこの会は、私たちの将来の夢を見つける第一歩です。3学期での私の目標は、職業講演会を野外活動で学んだことを生かしながら緑学年全員で成功させることです。

そのためには、今ある課題や問題点を見つめ直し、次に生かす努力をすることが大切です。これからも個人、学級だけではなく学年全体で成長し、お互いを高め合っていける緑学年を目指してがんばっていきます。これで発表を終わります。ご清聴ありがとうございました。